

第四回 中国国際輸入博覧会 (CIIE2021)

ジャパン・パビリオン内に横浜ブースを出展

横浜市では、健康・医療分野の革新的な製品・技術・サービスの創出を推進する「LIP. 横浜^(注)」により、中小・ベンチャー企業の取組を積極的に支援しています。

この取組の一環として企業の海外展開を支援するため、昨年引き続き、「第四回 中国国際輸入博覧会」において、(公財)横浜企業経営支援財団 (IDECC 横浜) と共同で「横浜ブース」を出展します。

昨年、横浜ブースでは、100件以上の商談が行われるなど着実に出展企業のビジネスチャンスの拡大につながっており、引き続き本展示会にて企業の技術提携や販路開拓等のビジネスチャンスを提供します。

1 「第四回 中国国際輸入博覧会 (CIIE2021)」の概要

2017年5月、習近平中国国家主席が北京で開催された「一帯一路」国際協力サミットフォーラムにおいて、その開催を発表し、世界各国との経済交流・協力の強化、世界の貿易と経済成長を促し、開放型の世界経済発展を促進するという目的で開催。

- (1) 主催：中国商務部、上海市人民政府
- (2) 会期：2021年11月5日(金)～10日(水)
- (3) 会場：中国・国家会展中心(上海)
- (4) 出品国数：180か国・地域(第三回実績)
- (5) 出品物要件：製品・技術・サービス等 中国関税領域以外で生産されたものなど
- (6) 来場者：バイヤー、政府関係者、一般来場者等
- (7) 詳細：中国国際輸入博覧会 (CIIE 2021 ホームページ <https://www.ciie.org/zbh/>)

2. 「横浜ブース」概要

- (1) 出展場所：医療機器・医薬保健ホール【7.1、7.2、8.1ホール】
ジェトロ ジャパン・パビリオン内 4小間 (24 m²)
- (2) 出展社：3社(五十音順)
 - ・株式会社 TAOS 研究所 (港北区)
 - ・MedVigilance 株式会社 (西区)
 - ・株式会社リキッド・デザイン・システムズ (港北区)
 各社詳細は<裏面>をご覧ください。
- (3) 事務局：横浜市・IDECC横浜



< 昨年の様子 >

3. 出展企業詳細

企業名	事業概要・出展内容	
<p>株式会社 TAOS 研究所 (港北区)</p>	<p>【事業概要】 「カオス＝僅かなゆらぎ変調」をセンサーで捉え、独自のカオス予測解析により、心身の変化を予知することにより健康増進に貢献します。主にコマース向けにカオス・ソリューションも提供。</p> <p>【出展内容】 見守りモニターAiSleep</p>	
<p>MedVigilance 株式会社 (西区)</p>	<p>【事業概要】 健康関連の IoT 製品を開発、販売</p> <p>【出展内容】 ・健康ウェアラブルバンド LANCEBAND2 ・AI 顔認識機能付赤外線体温計 LANCEDOOR ・サービスロボット (写真)</p>	<p>MedVigilance Inc.</p> 
<p>株式会社 リキッド・デザイン・システムズ (港北区)</p>	<p>【事業概要】 独自技術のバイタルセンサーを利用したベビーセンサーや介護用センサーの開発、およびアプリケーション開発</p> <p>【出展内容】 ・産院向けベビーセンサー「Baby Ai Med.」 ・医療介護向け体動センサー「介護 Log Med.」</p>	<p>LIQUID</p> 

注) LIP. 横浜とは…



横浜から、健康・医療分野（※）のイノベーションを持続的に創出していくことを目的とし、産学官金が連携して取り組むためのプラットフォームです。

LIP. 横浜では、企業・大学・研究機関で構成するネットワークから革新的なプロジェクトを生み出すとともに、新技術・新製品の創出にチャレンジするベンチャー企業・中小企業等の皆様に応援するため、様々な取組を行っています。

（※）健康・医療分野：創薬、医療機器開発、診断技術開発、予防医療、再生医療、介護・福祉、健康サービスなど

お問合せ先

横浜市経済局 産業連携推進課 担当課長
公益財団法人横浜企業経営支援財団 国際ビジネス支援担当部長

佐藤 慎一 Tel:045-671-3591
長谷部 亮 Tel:045-225-3730

※本件は、横浜市政記者会、横浜ラジオ・テレビ記者会及び横浜経済記者クラブに同時発表しています。